

基本方針 1 市民みんなが主役のまち

長期目標 1-1 環境活動が広がるしくみや場をつくりま

10年後の目標

項目	現状値(H16)	10年後(H27)
環境に関する市民や市民グループの連携の機会	—	年3回
環境活動の助成制度の実施	—	10件
環境について市長と語る会の開催	—	年3回

重点プロジェクト① 環境市民会議を設立する

環境基本計画を実行していく多様な主体として、「環境基本計画策定市民委員会」を発展させた「環境市民会議」をつくりま。これを展開して更に多くの市民や各種団体のネットワークをつくりま。千曲市内ですすめられるさまざまな環境活動を各主体が適切に役割分担しながら、行政と協力してすすめていきます。また「市民環境憲章」づくりにも取り組みま。

プロジェクト② 地域の環境活動を応援する助成制度をつくる

区・自治会や各種団体で行う規模の大きな環境活動について、助成制度や活動を支援するしくみをつくりま。これによって環境問題の解決に向けた市民の取り組みを活性化させて、より多くの市民が参加できるようにしま。またこの制度を広く公表して、活動の輪を広げていきます。

重点プロジェクト③ 環境について市長と語る会を各地域で開く

千曲市の環境をよりよくしていくために、また市民と行政が協働で環境活動に取り組んでいくために、環境について市民が市長と対話できる場を設けま。多くの市民が参加できるよう、各地域で行うことを目指しま。

プロジェクト④ 環境市民大学の開設を検討する

地球規模で起こっている環境問題は、市民の日常生活の中だけにとどまるものではありません。更にその枠を超えて、民間団体、学識経験者、研究機関等と連携し、専門的に深めていくことも活動の大きな力になります。各主体がそれぞれの役割を活かしながら、さまざまな側面から環境を学び、問題への解決を模索し、情報発信できる環境市民大学の開設を検討しま。

地域通貨(エコマネー)が可能性を広げる

「地域通貨」とは「国民通貨(円やドル)」では表しにくい、互いに助け、支え合うサービスや行為を地域内独自の「通貨」に置き換えて、交換するしくみです。

利息がつかず貯蓄性がないことが特徴で、手元のため込まずに使うことを目的としています。

地域通貨は「信頼の通貨」として循環します。地域通貨を使うことによって地域の支え合いが実現し、地域コミュニティや地域経済の再生につながったり、「地産地消」を促したりする効果が期待されています。

市場経済の暴走を食い止めて、市民参加により市場経済とは全く別の新しい価値観をつくりだし、持続可能な地域づくりに役立てていくためのひとつの試みです。

日本では福祉の分野、コミュニティの再生や環境保全の目的のため約70の地域で導入されています。

旅行の間の水やりを頼みたい

しめ縄づくりを教えます

おいしいパンやおやきの作り方を教えます

読みきかせや昔話をこどもたちに

田んぼの草刈りの応援お願い!

市民は

- ・ 環境に対する意識を持ち、できることから始めます。
- ・ 環境市民会議の主体となって企画運営し、環境市民会議に参加協力することによって、環境基本計画を実現していきます。
- ・ 地域の環境活動を企画運営し、助成制度を活用します。
- ・ 環境について市長との対話をすすめます。

事業者は

- ・ 環境に対する意識を持ち、できることから始めます。
- ・ 環境市民会議の運営に参加協力し、環境基本計画を実現していきます。
- ・ 地域の環境活動に協力します。

千曲市は

- ・ 環境都市を目指し、庁内調整能力の向上と各種計画の調整をすすめます。
- ・ 環境市民会議の運営に参加協力し、環境基本計画を実現していきます。
- ・ 助成制度やさまざまなしくみや場をつくり、市民の環境保全活動を支援します。
- ・ 市長と語る会の開催などを通して、市民、事業者の意見を吸いあげるしくみを検討し、実施します。
- ・ 環境市民大学の開設に向けて検討をすすめます。
- ・ 地域通貨(エコマネー)の研究・検討をすすめます。

基本方針 1 市民みんなが主役のまち

長期目標 1-2 環境情報を発信し、市民の関心を高めます

10年後の目標

項目	現状値(H16)	10年後(H27)
千曲市の環境白書を作成・公表	—	年1回
環境情報サービスの登録	—	2,000件

重点プロジェクト① 千曲市の環境白書を作成し、公表する

千曲市は市民、事業者とともに、市内における環境情報や市民、事業者の環境への取り組み、また市役所の ISO14001 への取り組みなどをまとめて、年1回環境報告書（環境白書）を作成し、公表します。

重点プロジェクト② 環境活動の事例などの環境情報をどしどし市民に伝える

環境情報サービスを立ち上げて、地域で取り組んでいる環境活動の紹介や、環境に関わるイベントや活動、ごみの分別やポイ捨て防止の啓発など、わかりやすい環境情報をなるべく広く、どんどん市民にお知らせします。さまざまな手段を使って、「おもしろい」「やってみよう」と思える情報を届け、輪を広げていきます。

解説

千曲市の環境情報この指とまれ!

<これまででは>

千曲市役所 — 環境部

- 環境課-----公害防止対策、自然保護、犬の登録、
環境基本計画の策定と進行管理、地球温暖化防止対策
- 廃棄物対策課-----ごみの分別収集・減量・再資源化対策
廃棄物の適正処理指導・相談、不法投棄防止対策

<更にこれからは>

環境市民会議でも行政や事業者と協力して、情報を集め、発信していきます。

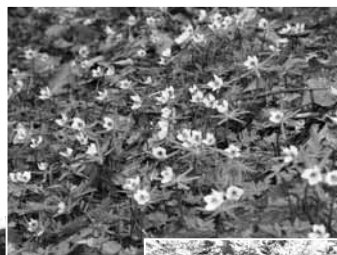
これまで市から市民にお届けしていましたが、今後は更に幅広くわかりやすい情報提供をどしどしすすめます!

環境を守るために基本計画をつくっています

ご存知ですか! ごみの出し方



ワークショップを開催!ワクワク・ドキドキ、アイデアを共有したら元気になる。



自然の中でかけよう!
千曲市のすばらしい自然や森の遊びを再発見。



ごみのない千曲市にしたい!
みんなでやれば、大きな力になって、
まちも川も生き物も輝きだすよ。



フリーマーケット
開催!
環境のこと、物を
大事にすることが
見えてくる。

市民は

- ・ 環境白書の作成に参画します。
- ・ 市の環境情報に関心を持ち、情報サービスを積極的に利用します。
- ・ 市の環境への取り組みに対して理解を深めます。
- ・ 自らの環境活動について、情報提供を行います。

事業者は

- ・ 市の環境情報に関心を持ち、情報サービスを利用します。
- ・ 事業者自らの環境活動を積極的に情報発信します。

千曲市は

- ・ 千曲市の環境について毎年、市民とともに環境白書を作成し、公表します。
- ・ 環境情報サービスを環境市民会議と協力して立ち上げ、普及します。
- ・ 市報やホームページの環境情報を充実します。
- ・ 千曲市環境GIS¹⁾を作成し、公表します。

¹ GIS : 地理情報システム (Geographic Information System) の略語。一般的には、位置に関する情報を持ったデータをコンピュータ上で視覚的に表現し、重ね合わせたり、定量的に計測するなどにより様々な解析等を行う。

基本方針 1 市民みんなが主役のまち

長期目標 1-3 地域のコミュニティを大切にします

10年後の目標

項目	現状値(H16)	10年後(H27)
コミュニティ ¹⁾ 単位で実施する特色のある環境活動	—	20件以上

重点プロジェクト① 『ゴミニケーション』を展開する

『ゴミニケーション』とはごみを減らそうという市民の交流や活動のことです。親子で、近所で、学校で、ごみについていろんなことを話してみよう、やってみよう！そんな環(わ)を広げていきます。またごみのことだけにとどまらず、地域では、河川・側溝の清掃や道路・公園のごみ拾い、通学路の確保のための雪かき、資源回収、ごみの収集所の当番、街路樹への散水・手入れなどの環境活動が行われています。『ゴミニケーション』をきっかけに、自発的に活動できる地域づくりを目指します。

重点プロジェクト② 地域のイベントや伝統行事を盛り上げる

環境づくりやまちづくりは、人や自然とつながりながら遊んだり、学んだりすることによって育まれていきます。自らが参加し、地域をつくっていくことによって愛着もわきます。区・自治会組織などを基盤とした地域のコミュニティを見直し、イベントや伝統行事などを通して、環境に配慮した愛着のもてるふるさとづくりを行っていきます。

プロジェクト③ 市内一斉で打ち水大作戦を行う

夏期に市内一斉で打ち水を行なう日を設け、地域ごとに内容を検討して実施します。雨水などを活用した打ち水によって地域全体に涼を呼ぶことで、地球温暖化防止への理解を深めます。



大頭祭(だいてうさい)平成17年12月10日



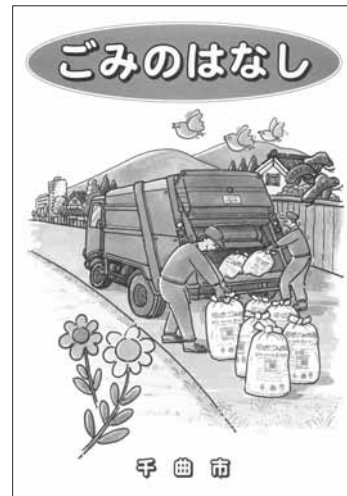
打ち水大作戦の様子 平成17年8月11日

¹⁾ コミュニティ：地域性による結びつきの場合は「地域社会」、共通の関心などによる結びつきを重視する場合は「共同体」と言い換えられる。

千曲市でも広がる『ゴミニケーション』

ごみの収集所には、毎回、当番制で地域の人たちが立ち、分別などのサポートを行っています。ごみの分別、収集を円滑にすることが目的ですが、あいさつから始まる地域の『ゴミニケーション』も生まれています。

また紙類・古布量の40%もの量が市内のPTAや育成会で集められています。集める人たちのがんばりに、地域の人たちが協力して実現しているのです。



千曲市版「ごみのはなし」

千曲市では、ごみの現状や収集と処理について、小学生にわかりやすく説明したパンフレットを作成しました。先生たちも、編集委員となって作成に関わり、授業で活用されています。

市民は

- ・ 伝統行事などに参加しながら、コミュニティづくりに協力します。
- ・ 「ゴミニケーション」を深めて、地域の環境活動に積極的に取り組みます。
- ・ 市内一斉の打ち水大作戦を行政とともに企画し、参加・協力します。

事業者は

- ・ 伝統行事などに参加しながら、コミュニティづくりに協力します。
- ・ 「ゴミニケーション」を深めて、従業員の地域参加を促すしくみづくりをすすめます。
- ・ 市内一斉の打ち水大作戦に、参加・協力します。

千曲市は

- ・ 地域の環境活動や伝統行事を、情報提供サービスや助成制度を活用することによって支援します。
- ・ 市内一斉の打ち水大作戦を市民とともに企画し、支援します。